

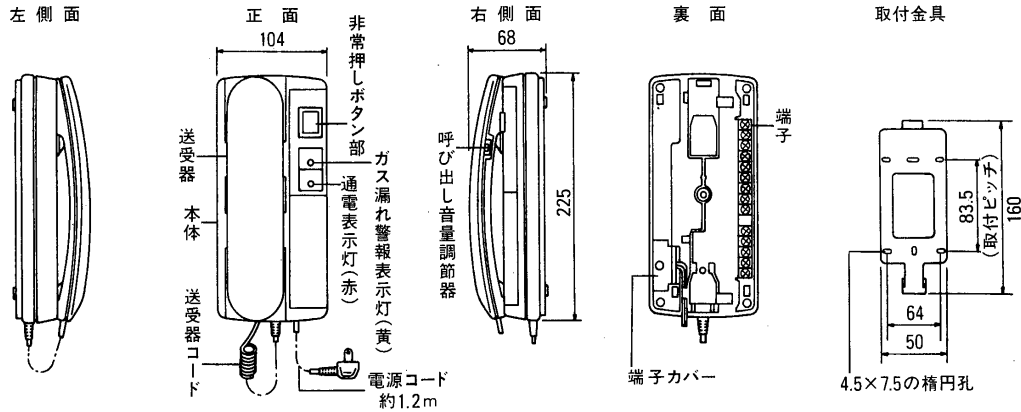
TOSHIBA

東芝インターホン取扱説明書

セキュリティドアホン非常警報・ガス警報付 1局用親機 HTU-1PG

このたびは東芝インターホンをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お求めのインターホンを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

各部のなまえと大きさ(単位:mm)



特にご注意を

- 不要な電波雑音をさけるため、空中配線、AC100V以上の配線との並行配線はおやめください。
また落雷による事故防止のため、屋外での空中配線や露出配線は絶対におやめください。
- 本体はあけないでください。
- 親機の電源は必ずAC100Vのコンセントに接続してください。
AC100V以外のコンセントに接続しますと故障することがあります。

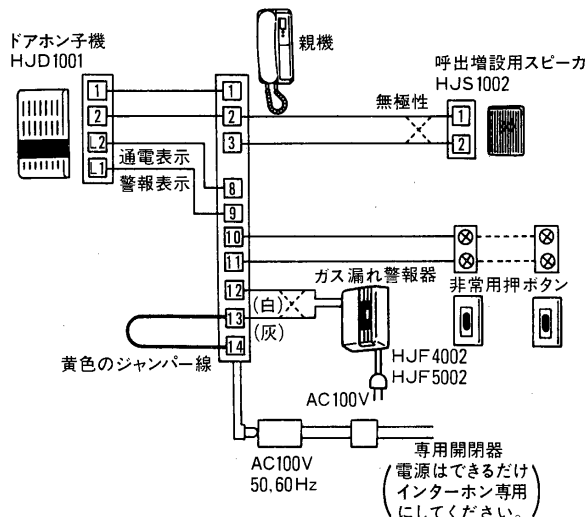
組み合わせ接続例

■組み合わせで使用できる機器

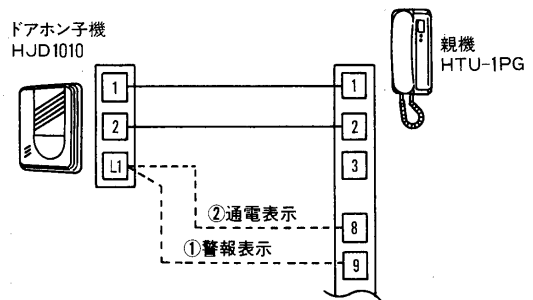
- ドアホン子機 HJD1001……表示灯が2回路付いています。(通電表示、警報表示の両方を表示できます。)
HJD1010……表示灯が1回路付いています。(通電表示または警報表示どちらか表示できます。)
- ガス漏れ警報器 (2段階電圧出力<0V-DC6V-DC12V>を持ったものを接続できます。……1台のみ)
都市ガス用 HJF4002, KN-60K, SC-501 その他上記仕様のもの、
LPガス用 HJF5002
- 呼出増設用スピーカ HJS1002……呼出し音、警報音が鳴ります。(通話はできません。)
- 非常用押ボタン DG1612(プレート別売)、DS3532などの非常用押ボタンを増設しますと、こちらでも非常警報を動作できます。(何個でも接続できます。)

■接続例(最大接続例)

※端子 13 14 に接続してあるジャンパー線(黄色)は、
ガス漏れ警報器を接続したときにははずしてください。
そのままにしておきますと障害警報が動作しません。



- ドアホン子機としてHJD1010を接続する場合



①警報表示

ドアホン子機の表示灯を警報表示灯として動作させる場合、端子 9 に接続してください。

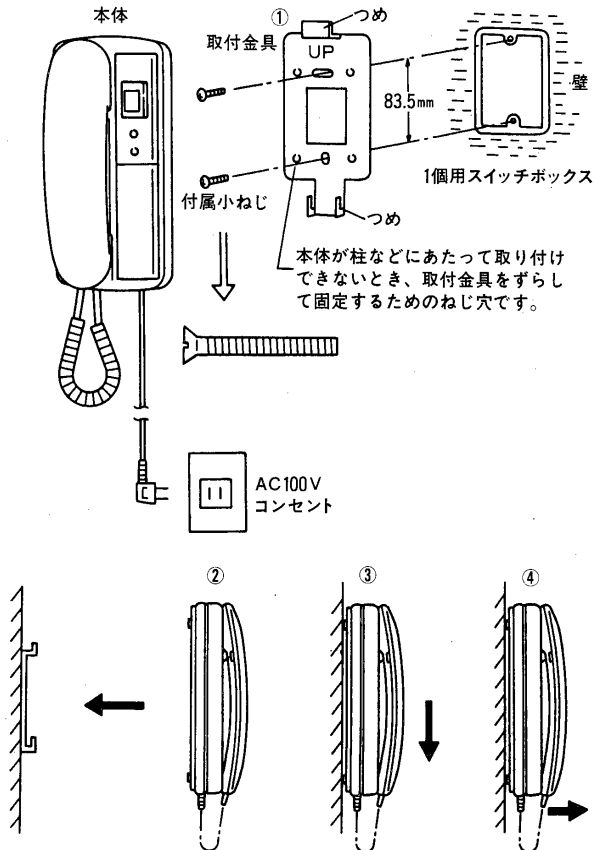
②通電表示

ドアホン子機の表示灯を通電表示灯として動作させる場合、端子 8 に接続してください。

取り付けかた

■1個用スイッチボックスに取り付けるとき

- ① 取付金具を付属のねじ(さら小ねじM4×30mm プラマイ) 2本ですでに取り付けられている1個用スイッチボックスに「UP 凸」を上にして取り付けます。
- ② 配線したのち、取付金具のつめに本体の底ぶたの引掛穴を合わせて本体を押し込み、
- ③ 下方へ引いてください。
- ④ 正しく取り付けられたか手前に引いて確かめてください。(はずれなければ取付完了です。)

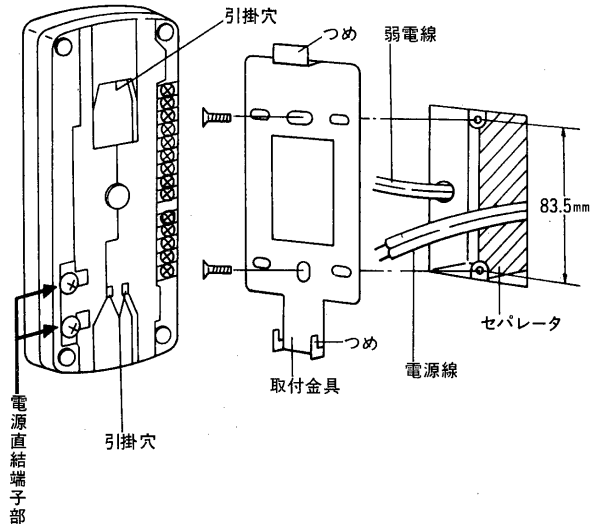


■柱や壁に取り付けるとき

- ① 取付金具を付属の木ねじ(丸さら木ねじ4×20mm プラマイ)2本で柱や壁に取り付けます。(取付金具は、「UP 凸」を上にして取り付けてください。)
・ 付属木ねじ-----
- ② 以後は上記の1個用スイッチボックスに取り付ける手順と同じです。

■電源を直結するとき

- 電源は親機裏面で直結することもできます。(この工事は電気工事士の資格が必要です。)
- 電源線(AC100V用)と弱電線を同一ボックスに入線する場合、スイッチボックスはセパレータ付きをご使用ください。
- 電源線は電源端子カバーを取り、電源コードをはずしてから接続してください。電源線を接続しましたら、必ず電源端子カバーを取り付けてください。

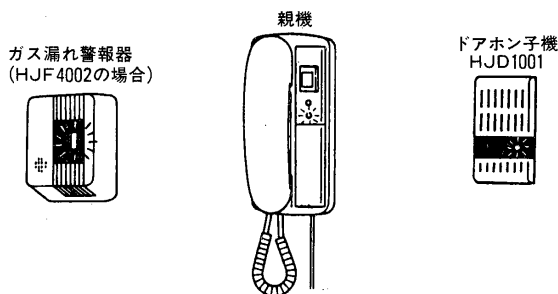


使いかた

ドアホン子機としてHJD1001を使用した場合として説明致します。

■ガス漏れ監視時

- (1) 日常は、ガス漏れ警報器の表示灯、親機・ドアホン子機の通電表示灯が点灯しています。



- (2) ドアホン子機との通話

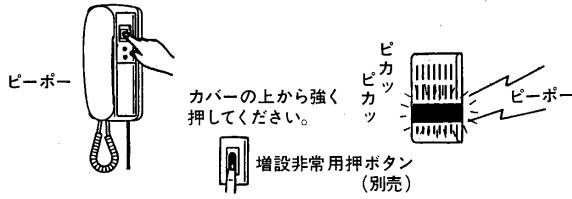
- ドアホン子機の呼び出しボタンを押しますと、親機から呼び出し音(ピンポン)が鳴ります。呼び出し音量調節器により音量を調節してください。呼び出し増設用スピーカーがある場合はそこでも呼び出し音が鳴ります。
- 親機は送受器を取るだけで通話できます。
- ドアホン子機を呼ぶときは、送受器を取り直接音声で呼んでください。

通話が終了したら送受器をもとのように正しく掛けてください。

正しく掛けていませんと、ドアホン子機からの呼び出しができません。

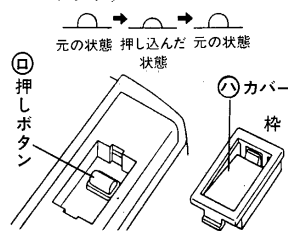
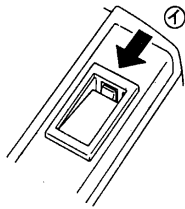
[3]室内で異常事態が発生したら

- 親機の非常押ボタンまたは増設の非常用押ボタンを押し込みますと親機、ドアホン子機から非常警報音(ピーポー)が鳴り、室内の異常を知らせることができます。ドアホン子機では警報表示灯が点滅します。

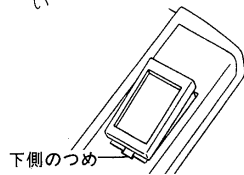
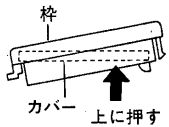


[4]警報音を止める場合は

- 1 ①の部分指でつかんで押しボタンのカバーを枠ごとはずします。
- 2 押しボタン ② を1回押し、押し込まれた押しボタンを元に戻します。これで警報音が止まります。



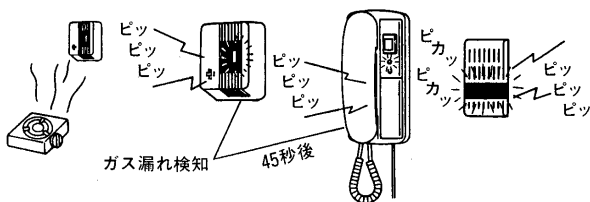
- 3 押し込まれたカバー ③ を元の位置に押し上げてください。
- 4 最後に枠を元の位置にはめ込んでください。図のように下側のつめを先にはめ込み、最後に上側を押し込んでください。



増設用の非常押ボタンがある場合も、押したボタンを復旧しますと警報音は止まります。

■ ガス漏れが発生したら

- ①ガス漏れ警報器は。爆発下限濃度以下でガス漏れを検知して、表示灯が作動し、警報音が鳴ります。ガス漏れ警報器により動作が異なりますので詳細は警報器の取扱説明書をお読みください。
- ②親機・ドアホン子機は。ガス漏れ警報器が連続して約45秒検知しますと、親機・ドアホン子機からも警報音(ビッビッ...)が鳴ります。また親機ではガス漏れ警報表示灯(黄)が点滅します。ドアホン子機では警報表示灯が点滅します。



ガス漏れ警報器の警報音が鳴った後もガスが入り続けないとインターホンには警報が出ませんのでご注意ください。

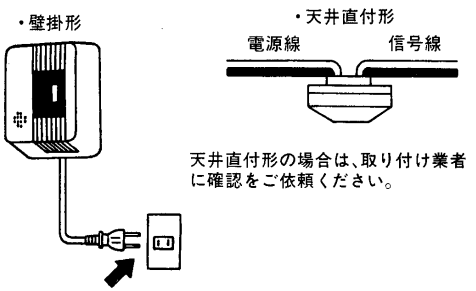
■ ガスがなくなったら

ガス漏れ警報器、親機、ドアホン子機の警報音、警報表示が自動的に止まり、もとの監視時にもどります。

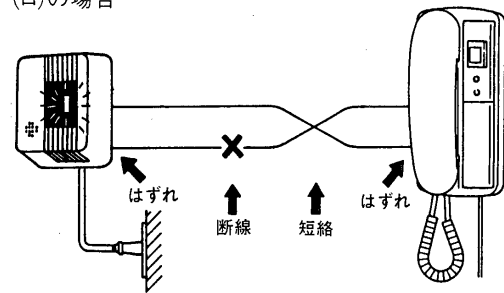
- [5]ピーという警報音が鳴ったら(親機・ドアホン子機の通電表示灯が消えています。) 次の2つの原因が考えられますので(イ) (ロ)の順でご確認ください。

- (イ)ガス漏れ警報器の表示灯が消えている場合は、ガス漏れ警報器の電源が切れていますので、電源をご確認ください。
- (ロ)ガス漏れ警報器の表示灯が点灯している場合は、ガス漏れ警報器と親機間での信号線が途中または機器のところで、はずれるか、断線、短絡していますのでご確認ください。

(イ)の場合



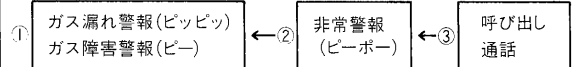
(ロ)の場合



■ ガス漏れが発生した場合の処置とご注意

- ただちに火を消し、ガス器具栓と元栓をしめてください。
- ドアや窓を開けて換気してください。
- 電気器具のスイッチに触れたり、冷蔵庫のドアを開けたりしますとスパークにより引火することがありますので、おやめください。
- 火気は使用しないでください。
- 警報音を止めるために電源プラグを抜くようなことはやめてください。

警報音(ビッビッ、ビッ、ピーポー)が鳴っているときは親機、ドアホン子機間での呼び出し・通話はできません。インターホンの動作には次の優先順位があります。そのために通話中であっても、警報音が鳴りますと、通話はできなくなります。



警報音の音量調節はできませんので、警報の原因をできるだけ早く発見して、警報を解除してください。

使用上のご注意

- ① 次の場合、ガス漏れ警報が鳴ることがありますが、故障ではありません。
(イ)ヘアスプレー、殺虫剤などが直接ガス漏れ警報器にかかった場合。
(ロ)アルコール、シンナーなどの揮発油を近くで多量に使用した場合。いずれの場合でも空気がきれいになれば警報は止まります。
- ② ガス漏れ警報器を取りかえるときは、親機の電源を切ったからにしてください。そのままガス漏れ警報器をはずしますと、警報音(ピー)が鳴ります。
- ③ ガス漏れ警報器や親機、ドアホン子機は分解しないでください。感電や動作不良の原因となります。
- ④ ガス漏れ警報器の点検時のご注意
ガス漏れ警報器に点検ガスを入れますとLPガス用では即時、都市ガス用では20~30秒後に警報が鳴ります。その時点ではインターホンでは警報は出ませんのでさらにガスを入れ続けてください。(約45~90秒程度)

ガス漏れ警報器の有効期間

- 有効期間は取付後都市ガス用は5年、LPガス用は4年ですので、有効期間を過ぎた場合は新しいものとお取替えください。その節は最寄りの当社支店、営業所、販売店またはガス会社にお問合わせください。
- 有効期間中でも取扱説明書をお読みになり、定期的な保守点検をしてください。点検ガスは、ガス漏れ警報器に付属してあります。点検するときは近所や、管理入室などに連絡して迷惑のかからないようにしてください。

お手入れのしかた

- 本体の汚れはやわらかな布でからぶきするか、石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。
- 機器をいためますので、ガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品でふかないでください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、親機の電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝消費者ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは機器の形名(HTU-1PG)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

仕様

1. 通話網の方式 親子式
2. 通話方式 電話形同時通話式
3. 電 源 AC100V 50,60Hz共用
4. 消費電力 待受時1W, 最大時3W
5. 呼出信号 ドアホン子機から電子チャイム音(ピンポン)
(呼び出し音量は3段切替式)

6. 警報信号 および表示灯

	警報音	表示灯
ガス漏れ警報時	ピッピッ	黄(点滅)
障害時(断線, 短絡)	ピー	赤(消灯)
非常警報時	ピーポー	—
通電表示	—	赤(点灯)

- 障害時: ガス漏れ警報器の断線、短絡時を示します。
- 通電表示: ガス漏れ警報器の通電中を示します。
- ガス漏れ警報遅延時間 45秒。

7. 設 置

- 7.1 設置形式 壁掛形(1個用スイッチボックスに適合)
- 7.2 設置場所 屋内専用
- 7.3 使用周囲温度 $-10^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$
8. 配線本数 親機-ガス漏れ警報器間: 2線(無極性)
親機-ドアホン子機(HJD1010)間: 3線
(有極性)
親機-ドアホン子機(HJD1001)間: 4線
(有極性)
親機-呼出増設用スピーカ間: 2線(無極性)
親機-増設非常用押ボタン間: 2線(無極性)

9. 通 達 距 離 親機-各機器間

線種	公称断面積	0.3mm ²	0.75mm ²	2.0mm ²
	(本/mm)より線	12/0.18	30/0.18	37/0.26
(mm)単芯線	0.65	1.0	1.6	
通達距離(メートル)	150以下	300以下	1000以下	

10. 重 量 730g
11. 色 調 ホワイト
12. 材 質 プラスチック(ABS樹脂)
13. 付 属 品 取扱説明書 1部
使用方法ラベル(本体に吊り下げ) 1部
東芝お客様ご相談センター一覧表 1部
取付金具(本体に付属) 1個
小ねじ(M4×30) 2本
木ねじ(4×20) 2本